

## 2017年度第1回若手審判育成研修会・ベテラン研修会 報告

### 1 日程

2017年5月3日（水）・4日（木）・5日（金） 2泊3日

### 2 大会名

第3回関東近郊中学生サッカー大会 in 神栖

### 3 場所

【実践研修】神栖総合公園サッカー場（2面）、神栖海浜サッカー場（2面）、  
矢田部サッカー場（4面）

【机上研修】神栖市中央公民館会議室 2F会議室

### 4 参加審判員：若手14名（高校生から社会人）

額賀美沙子、峰優奈、田井楓、風間京介、上野裕渡、郡司航己、長谷川凱人、  
宮本陸斗、吉田天、谷口惇、外岡将司、住吉圭介、中田礼人、花嶋周平

### 5 スタッフ

西尾指導部長、浅野インストラクター部長、岩瀬総務部長、上野競技部長、  
近間若手育成担当リーダー、

<インストラクター>

新井、犬飼、大倉、大谷、粕谷、加藤、木内、小島、小室、佐川、清水、長山、  
二瓶、橋本、宮本、米田、藤島

### 6 実践研修（各会場にて、主審を1日2～3試合担当）

### 7 机上研修内容

① 近間若手育成担当リーダーから

挨拶及び今回の研修について

② 藤島インストラクターから

テーマ「走りの質を高めよう！」

③ 長山インストラクターから

テーマ「感謝について」（感謝の気持ちを持って審判活動に励みましょう）

④ 上野競技部長から

割当について

## 【総括】

・実技研修では、中学生のゲームの主審をそれぞれ 2 試合から 3 試合担当した。試合終了後にインストラクターと共に試合の振り返りを行い、課題を整理し、1 試合目より 2 試合目、2 試合目より 3 試合目とステップアップしていけるよう取り組んだ。机上研修では、グループに分かれインストラクターからの課題に対し、挙手して発表してくれた。その積極的な姿勢がとても嬉しかった。2 日目の実技研修では、机上研修から学んだことを活かすべく、それぞれが懸命に取り組んだ。課題を見つけ、それをクリアしていくということは、貴重な経験になったと思う。この研修会の成果を今後活かして、更なる成長を期待したい。最後に、この研修のためにご尽力いただいた、茨城県サッカー協会審判委員会の方々に深く感謝したい。(藤島)



## ベテラン研修会に参加して

今回の研修会では、主審3試合の実技研修に加え、宮島1級審判員の講義を受講させていただきました。宮島さんの講義では、ベテラン審判員の強みは何か？をテーマに参加者全員で意見を出し合いました。様々な意見が出る中で、審判員として、また社会人としての長い経験を活かしたコミュニケーション力と様々な場面における対応力が、ベテランの最大の強みであろうと感じました。私個人としては審判員経験が長いとは言えず、技術面で若手の方々に伝えられることは数少ないですが、社会人のベテランとしての強みを発揮し、審判員にも当然に求められる社会性や協調性といった面で模範となれるよう引き続き活動していきたいと思った2日間でした。

牛久市 今 直紀



## 若手研修会に参加して

今回の若手研修会では、最年少として参加させていただき、新しい発見と驚きの連続でした。研修会のテーマ「走りの質を高めよう！」を自分の担当した試合では常に考えていました。走りの質とは何か？走りの質を高めるためにはどうしたらいいか？この問いかけに他の審判員の方々と意見を交換することができ、自分の考えも研修前と研修後で変わりました。さらにインストラクターの方々の試合後のアドバイスを聞いて、今まで自分の気がつかなかった課題も見つけることが出来ました。これからも、サッカーに携わる全ての方々に感謝しながら、1人の審判員として日々の審判活動に励んでいきたいと思えます。

銚田市 郡司 航己

